



ほんきであれ

多古町立多古第一小学校

2023年9月7日12号 名上健一

—夢をもち、自ら学び、自ら考え、心豊かにたくましく生きる子どもの育成—

前期のまとめ 自分の目標の再確認を

40日間の夏休みが終わりました。この40日間を子供たちは、夏休み前に立てたためあてと計画に従って、過ごすことができたことと思います。御家庭での子供たちの様子はいかがだったでしょうか。8月30日(水)には、多くの子供たちがたくさんの荷物をもって、元気よく登校しました。子供たちの笑顔は、やはり学校の教育活動の重要な栄養となっています。

さて、学校では10月6日(金)までが前期の学習となります。4月に立てた自分の目標の達成に向けて、もう一度その目標を再確認して学校生活を過ごしてほしいと願っています。また、今年度から、通知表には3年生以上で評定が付くようになります。評定(3, 2, 1)とは、観点別評価(A, B, C)を基にその教科を総合的に判断して付けられるものです。その評定を基に、個に応じて学習の達成状況を判断して課題を見つけ、次の学習に繋げていけるように家庭と学校とが連携して指導・支援をしていけるとさらに効果は高まるものと考えます。

休み明けまだまだ暑さが続きますが、子供たちの元気をもらいながら職員も頑張って指導支援していきたいと考えます。今後とも学校の教育活動への御支援御協力をお願いいたします。

令和5年度 運動会のスローガン 決定

9月30日(土)に行われる、多古第一小学校の運動会のスローガンが決定しましたので、お知らせします。

令和5年度多古第一小学校 運動会スローガン

「みんなで協力、みんながスマイル みんなほんきの 運動会」

このスローガンは各学年の子供たちの考えを基に、児童会の代表を中心に検討を重ねて決定しました。その際大切にしたことは、それぞれの言葉がもつ意味やイメージ、さらにその言葉への子供たち自身の運動会への思いでした。

このスローガンのもと、運動会練習も9月12日(火)からスタートします。子供たちにとって、楽しく思い出に残る運動会にしていきたいと考えます。

※学校日より「ほんきであれ」は、ホームページからでもご覧になれます。

＜子供たちが込めた言葉の意味＞

- ①協力……みんなと力を合わせる
- ②スマイル…楽しいと笑顔
- ③ほんき……あきらめない 最後まで



コロナ感染症等の出席停止の基準や期間について

今週、6年生で新型コロナウイルス感染症発症の子供たちが増加し、3日間の学級閉鎖を行いました。また、他の学年でも、インフルエンザ A が確認されています。新型コロナウイルスは令和5年5月8日以降にインフルエンザと同じ第5類になり、学校での対応もインフルエンザと同じになりました。対応については以下のとおりです。確認をお願いします。(保健だより5月号より再掲 令和5年5月8日発行)

① 感染が判明した場合

「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」

※無症状の場合「検体を採取した日から5日を経過するまで」

◇発症した日や症状が軽快した日を0として、翌日から数えます。

◇発症した日から、10日を経過するまでは、当該児童に対してマスクの着用を推奨する。

	0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
有症状 A	発症	欠	欠 症状軽快 0	欠 症状軽快 1日目	欠	欠	登校 OK	
有症状 B	発症	欠	欠	欠 症状軽快 0	欠 症状軽快 1日目	欠	登校 OK	
有症状 C	発症	欠	欠	欠	欠	欠 症状軽快 0	欠 症状軽快 1日目	登校 OK
無症状	検体採取	欠	欠	欠	欠	欠	登校 OK	

②同居の家族が感染した場合の児童の対応

ア 児童に発熱等かぜ症状がない場合 ⇒ 「登校可」
(濃厚接触者対応がなくなったため)

イ 児童に発熱等かぜ症状がない場合で欠席する場合 ⇒ 「事故欠」

ウ 児童に発熱等かぜの症状がある場合で欠席する場合 ⇒ 「出席停止」

